



TOP GLOBAL
UNIVERSITY
JAPAN



Japan.
Committed
to the SDGs



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

2026年4月17日(金)
国立大学法人岡山大学
4月定例記者会見(学長発表)

岡山大学シニア・ミドル研究者支援パッケージ第1弾 「岡山大学栄誉教授・卓越教授の新設」 ～75歳まで定年延長し、研究活動が続けられる制度～

国立大学法人岡山大学 学長
那須 保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・上級URA
佐藤 法仁

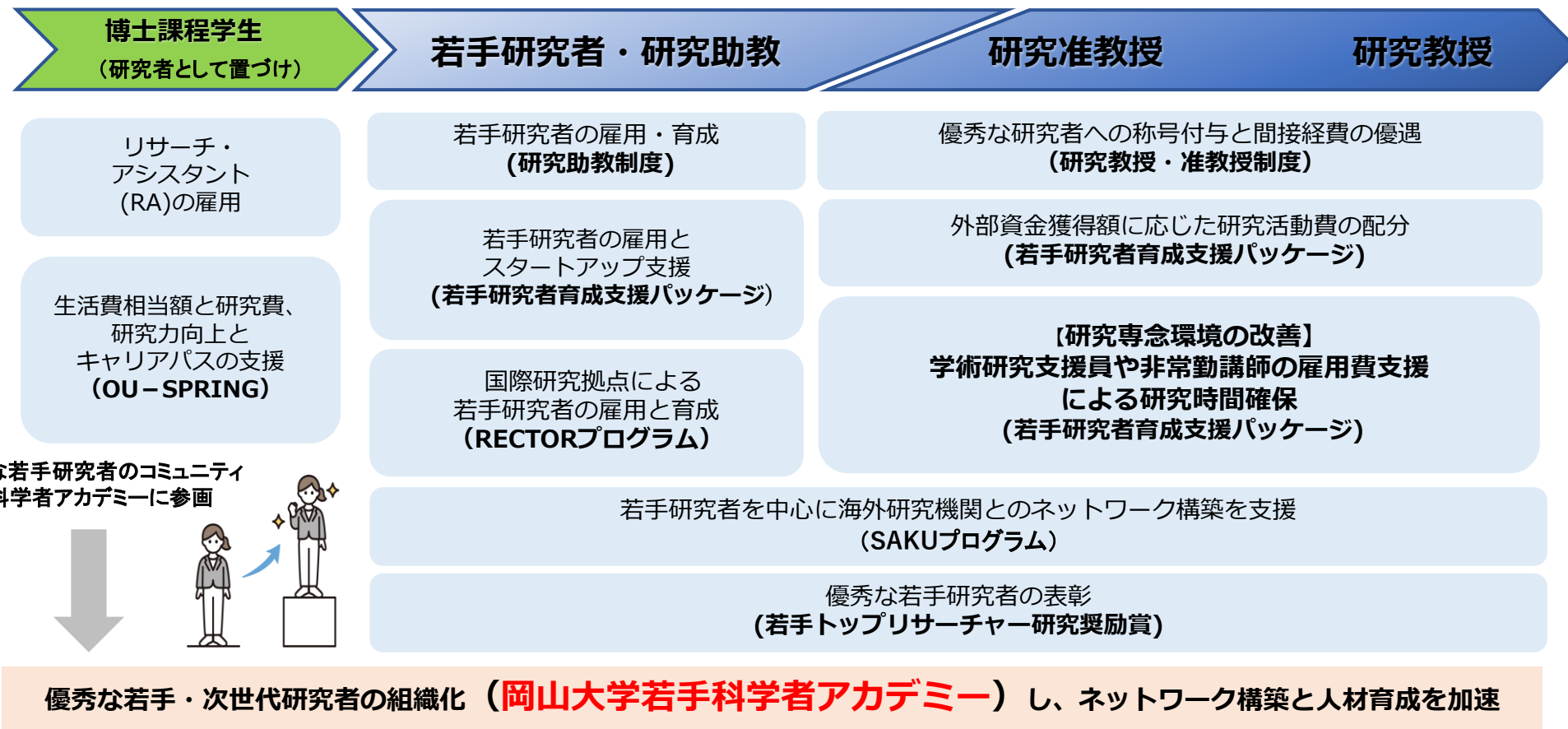
岡山大学では、**岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」**の実現を目指して、「**岡山大学研究大学宣言**」のもと、文部科学省「**地域中核・特色ある研究大学強化促進 事業(J-PEAKS)**」などを活用して、従来、他大学にはない、そしてスピード感を持って大学における**組織・制度改革**などを進めています。

人事制度改革では、「**博士取得者でない**と教員に採用できない」点や「**複線型人事制度**」、「**15年ルール**」、「**教員身分のままでの常勤理事への就任禁止**」などの改革を進めて来ました。

また若手研究者への支援については、「**岡山大学若手研究者育成支援パッケージ**」などを作成し、続々と運用を開始しています。

例えば「**岡山大学研究教授・研究准教授制度**」は、優れた研究業績を有する若手研究者のへ全学を挙げた支援のひとつとして、「**准教授**」が独立した研究代表者(PI: Principal Investigator)として活躍することを促進するため、研究教授の称号と研究費配分や研究活動の充実などのインセンティブを付与する「**研究教授制度**」を2018年度から実施しています。また、2020年4月からは、講師と助教を対象とした「**研究准教授制度**」を実施しています。

次世代の学術・イノベーション創出の担い手となる研究者(45歳以下)及び若手研究者(39歳以下)の育成・活躍促進のため、ポストの確保と魅力ある研究・イノベーション環境と基盤を創出



上記のほか、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)」を活用し、岡山大学高等先鋭研究システム先鋭研究群 (研究特区) への若手研究者雇用や博士学生海外短期派遣等を実施。

他方で、若手がミドルへ、ミドルがシニアへなるのはあっという間であり、大学法人経営の観点からも若手研究者のみの重点支援ではなく、優れたミドルやシニア研究者が長期的ビジョン等を持って研究活動に従事できる施策を講じる必要があります。

そこで昨年度に岡山大学シニア・ミドル研究者支援パッケージ第1弾として「**岡山大学栄誉教授・卓越教授制度**」を諸規則を制定し、本年度より運用を開始しました。（認定は本年度から実施予定）

本制度は、実施的に対象となる教員の定年を65歳から75歳まで延長し、研究活動が続けられる、わが国初の制度となります。

・岡山大学長期ビジョンの実現に向けての強い決意を新たに「国立大学法人岡山大学研究大学宣言」を制定

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id14879.html

・地域中核・特色ある研究大学の強化と岡山大学ビジョン2050の実現にむけて「人事基本方針」を公開しました

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id14206.html

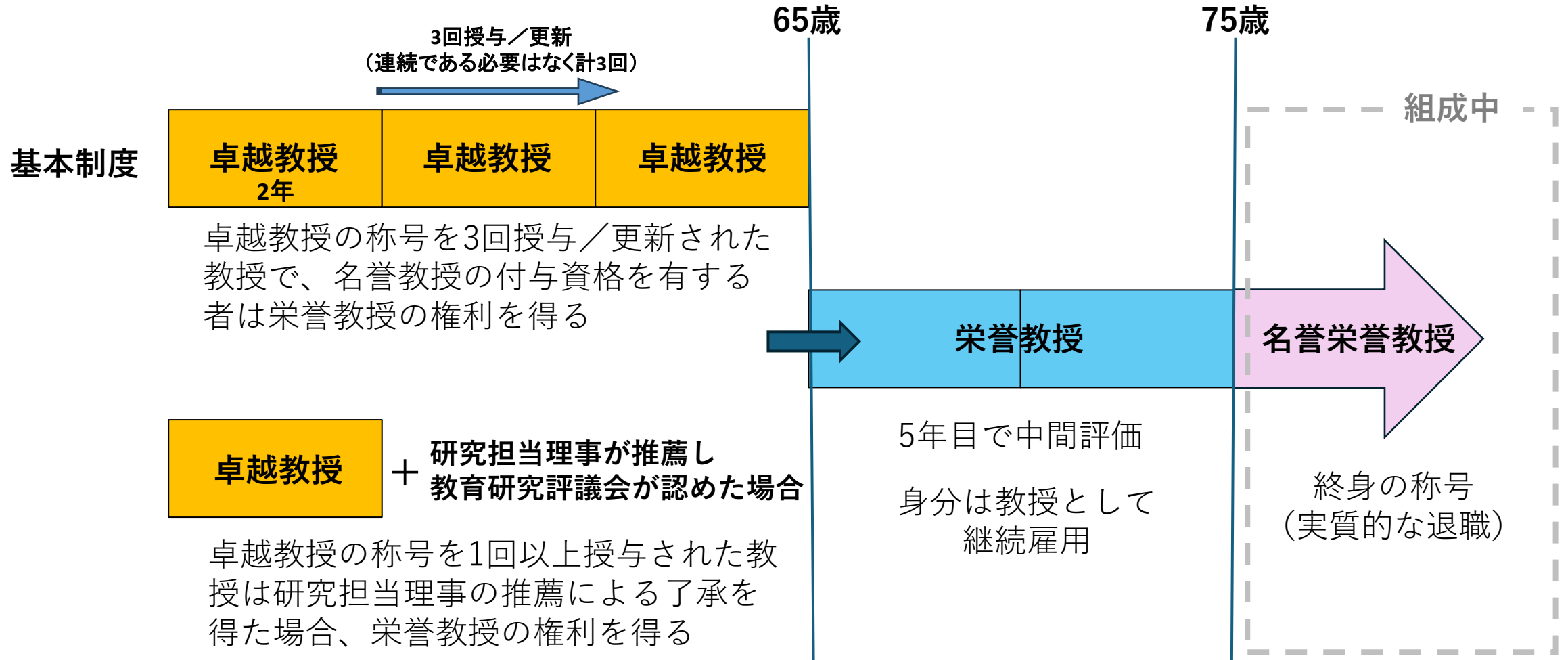
・岡山大学の人事基本方針2～指標を用いた研究業績の評価への対応を進めます～

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id14535.html

・国立大学法人岡山大学の人事基本方針3～常勤理事の選出方法の改善について～

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id15052.html





- ・既に実施している若手研究者への「研究教授」等の間接経費インセンティブを付与。また、管理運営業務の負担軽減などについても要項へ記載。
- ・対象教員の研究室において、准教授が配置されている場合は、教授昇任対象とすることができる。（体制イメージ：名誉教授、教授、准教授、講師・助教）
- ・卓越教授と名誉教授、それぞれ研究業績の基準を設ける。

私たちは、岡山大学は研究大学として生きていく覚悟を決めています。そのため、「国立大学法人岡山大学研究大学宣言」を制定し、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」などを起爆剤に、組織・制度改革を進めています。

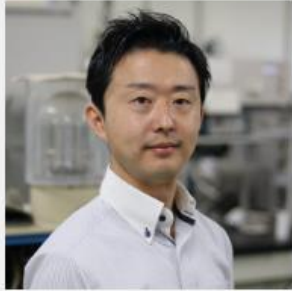
これまでに優れた若手研究者の戦略的な獲得、育成をさまざま実施して来ました。そして、いずれその若手研究者がミドル・シニアになることを見越し、迅速かつ計画的にミドル・シニア研究者の支援強化を進めます。そのための取組の第1弾が「岡山大学栄誉教授・卓越教授制度」です。

優れた若手研究者がミドル・シニア研究者となり、あるいは現在の優れたミドル・シニア研究者らが「岡山大学で研究活動がしたい」、「岡山大学で研究活動ができる喜びを感じる」などと思って頂けるように、そして共に学び、働く学生や職員らも成長し続けられるように、今後もさまざまな改革を迅速に進めて行きます。

引き続き、開かれた地域中核・特色ある研究大学：岡山大学の挑戦と取組にご期待ください。

参 考

「岡山大学若手研究者育成支援パッケージ」の事例
岡山大学研究教授・研究准教授の称号付与者について



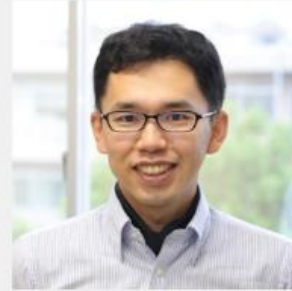
寺西 貴志

研究分野：ナノテク・材料



田中 佑

研究分野：環境・農学



茶谷 悠平

研究分野：ライフサイエンス



小汐 由介

研究分野：素粒子・原子核・宇宙物理学



植竹 智

研究分野：原子・分子・光物理学,
素粒子物理学



内山 淳平

研究分野：ライフサイエンス



加来田 博貴

研究分野：ライフサイエンス



狩野 旬

研究分野：ものづくり技術



松本 佳則

研究分野：ライフサイエンス



渡邊 貴一

研究分野：ナノテク・材料



網田 錬

研究分野：ものづくり技術



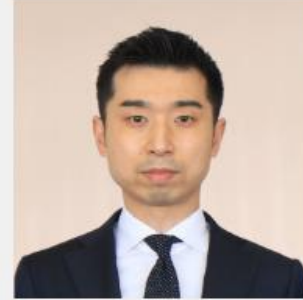
黄 鹏

研究分野：ライフサイエンス



宮本 祐樹

研究分野：原子分子物理



鈴木 越治

研究分野：ライフサイエンス



藤原 英晃

研究分野：ライフサイエンス



森 裕樹

研究分野：ナノテク・材料



河合 穂高

研究分野：ライフサイエンス



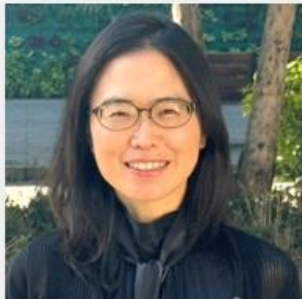
中道 亮

研究分野：ライフサイエンス



荒川 仁太

研究分野：ものづくり技術



奥舎 有加

研究分野：腫瘍学及びその関連



鈴木 弘朗

研究分野：ナノテク・材料



大谷 理浩

研究分野：ライフサイエンス



高尾 知佳

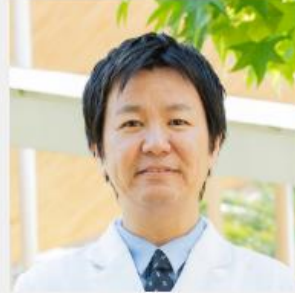
研究分野：幹細胞生物学



徳増 一樹
研究分野：人文・社会



大原 利章
研究分野：ライフサイエンス



松本 和幸
研究分野：ライフサイエンス



三瀬 広記
研究分野：ライフサイエンス



石野 貴雅
研究分野：ライフサイエンス



松本 尚美
研究分野：ライフサイエンス



定平 卓也
研究分野：難治性過活動膀胱,
難治性膀胱炎



谷岡 真樹
研究分野：ライフサイエンス



川合 智子
研究分野：ライフサイエンス



清家 圭介
研究分野：ライフサイエンス



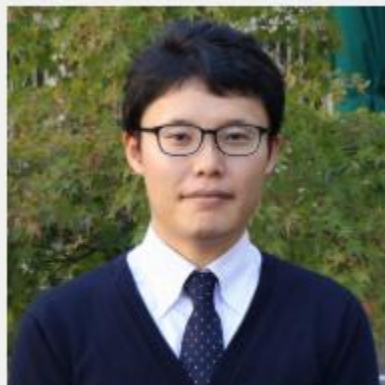
諏澤 憲
研究分野：ライフサイエンス



山崎 賢
研究分野：ナノテク・材料



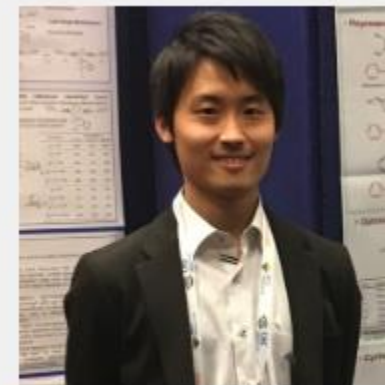
金 恭平
研究分野：ライフサイエンス



石川 一也
研究分野：地球生命科学



浅原 孝
研究分野：ライフサイエンス



田中 健太
研究分野：有機合成化学

・岡山大学研究教授・研究准教授について

<https://www.orzd.okayama-u.ac.jp/kenkyusha/research-professor/>



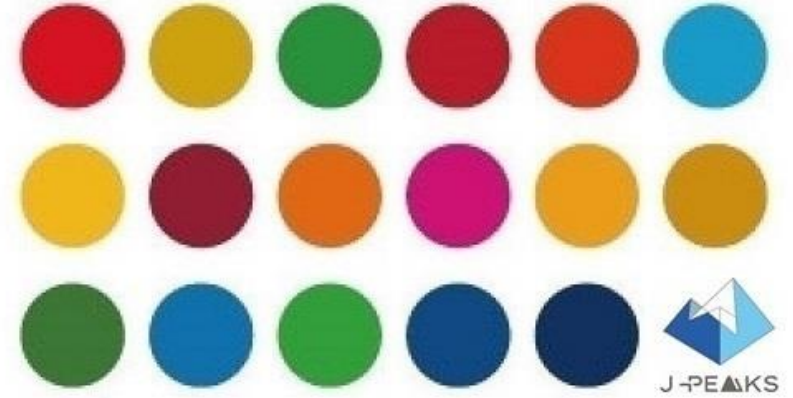


国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY

×
SDGs



私たちは大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、
持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています

【本件問い合わせ先】

岡山大学 研究・イノベーション共創管理統括部 研究協力課

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟

TEL: 086-251-8442

E-mail: innovation@adm.okayama-u.ac.jp

<https://j-peaks.orzd.okayama-u.ac.jp/>



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY